

BEST AVAILABLE COPY

Reference No.7

Utility Model

Public Laid-open Disclosure No.: 61-30410

Public Laid-open Disclosure Date: February 24, 1986

Title of Invention: Container for Lipsticks with Connectable Containers

Applicant: Hitomi Hanada

Abstract:

The present invention is directed to a container for lipsticks having containers which can be connected to each other by insertion.

Explanation of Reference Numerals

- A lipstick containers which are connected to each other
- d lipstick container body
- e another lipstick container
- 1 cap
- 2 tube
- 3 guide tube
- 4 threaded groove
- 5 guide tube
- 6 axially extended grooves
- 7 seat
- 8 inner plate
- 9 stick
- 10 connecting space
- 11 outer wall of connecting space
- 12 breezer
- 13 lipstick

⑪ 公開実用新案公報 (U) 昭61-30410

⑫ Int.Cl.⁴A 45 D 40/24
B 65 D 21/02

識別記号

厅内整理番号

6671-3B
6564-3E

⑬ 公開 昭和61年(1986)2月24日

審査請求 有 (全1頁)

⑭ 考案の名称 容器と容器が嵌插接合できる口紅容器

⑮ 実願 昭59-115606

⑯ 出願 昭59(1984)7月28日

⑰ 考案者 花田 日登美 岡山市清心町1の8番

⑱ 出願人 花田 日登美 岡山市清心町1の8番

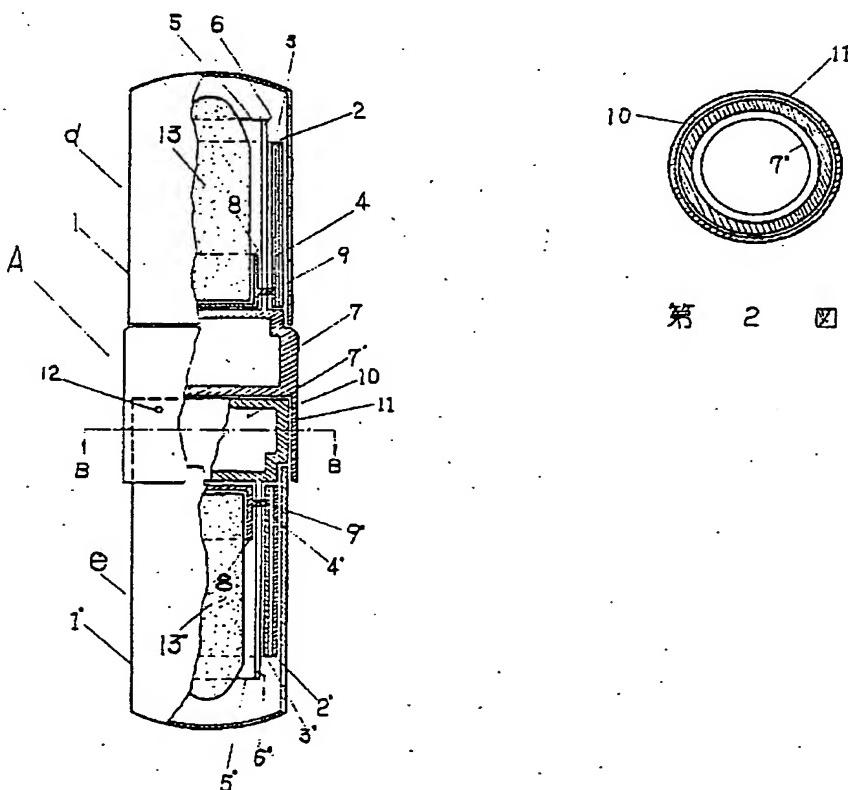
⑲ 実用新案登録請求の範囲

口紅容器の本体dの座台7に施した外壁1により形成設けられた嵌插接合室10を設けて別の口紅容器等を嵌插接合が出来る口紅容器。

図面の簡単な説明

第1図は本案の要部構造を示す一部截断正面図。第2図は第1図B-B線に沿う平面図。

図面の主要な部分を表わす符号の説明、A…接合された口紅容器、d…本体の口紅容器、e…別の口紅容器、1…蓋、2…把持筒、3…案内筒、4…螺旋溝、5…案内筒、6…縦溝、7…座台、8…中皿、9…突拂、10…接合室、11…接合室外壁、12…空気出入口、13…紅。



第 1 図

第 2 図

公开実用 昭和61- 30410

⑨日本国特許庁 (JP)

⑩実用新案出願公開

⑪公開実用新案公報 (U)

昭61- 30410

⑫Int.Cl.¹

A 45 D 40/24
B 65 D 21/02

識別記号

厅内整理番号

6671-3B
6564-3E

⑬公開 昭和61年(1986)2月24日

審査請求 有 (全頁)

⑭考案の名称 容器と容器が嵌插接合できる口紅容器

⑮実願 昭59-115606

⑯出願 昭59(1984)7月28日

⑰考案者 花田 日登美 岡山市清心町1の8番

⑱出願人 花田 日登美 岡山市清心町1の8番

明細書

1. 考案の名前

容器と容器が嵌挿接合できる口紅容器

2. 実用新案登録請求の範囲

口紅容器の本体Aの座台7に施した外壁1により形成された嵌挿接合室10を設けて別の口紅容器等を嵌挿接合が出来る口紅容器

3. 考案の詳細な説明

本考案は口紅容器における本体に別の口紅容器を嵌挿接合する手段に関するものである。

従来口紅化粧をする際、色違いの口紅、艶出しの口紅、保護の口紅等数種類の口紅が必要とされて、化粧順位に従い口紅化粧をする時順次取り出す手数と、求める口紅を複数個かり特に携帯には数が多いことは不便であった。

本考案は簡単な手段によって、上記の不便を解消することを目的とする。

本考案の口紅容器を図面にもとづいて詳細に説明すると、口紅容器体Aはプラスチック又はアル

ミニユーム等の軽金属を以て形成されたもので、図中口紅容器体Aは本体の口紅容器dと別の口紅容器eの二者が嵌挿接合されたものである。dは本体となる口紅容器で、eは嵌挿接合された別の口紅容器である。次に口紅容器の内部構成について説明する。(口紅容器eにおけるダシュ符号の内部構成部は本体口紅容器dと同一の構成によるものであるから以降各ダシュ符号の説明を省略する)1は口紅容器の蓋。2は螺旋溝4を有する案内筒3を固着した把持筒。5は座台7と固着すると共に側部に縦溝6を設けた案内筒で、8は前記縦溝6及び螺旋溝4を貫通突棒9を固着した紅13を取り付を中央である。次に紅13の案内筒5より出没作動状態を説明すると、先ず蓋1を撤去の後d及びeの口紅容器の任意の上部分を片手に把持して、一方の片手に把持筒2を持て廻動すれば、案内筒3に設けた螺旋溝4が廻動することによって固定案内筒の縦溝6に突棒9を上下せしめ中央8に取付られた紅13を筒内より出没せしめるもので、前記座台7の下部に該座台7と同体の外壁11に設

けた12は別の口紅容器Bの挿入抜取を容易にするための空気出入口丸であり本体の口紅容器Dに嵌接合室10を設けたことを特徴とする口紅容器である。

本発明は上述のように2個の口紅容器を1個の口紅容器に統合して使用するもので、例えばDの容器の色紅で口化粧をした後に口紅容器体Aを反対方に方向を転換することによりEの容器の艶出し紅等の口化粧が出来るもので、手持した1個の口紅容器で2種類の口化粧を同時にできるよう容易ならしめて、その使用を便利重宝にしたものである。又、各種類の中より使用者が好みの紅等を自由に組替が出来るもので、化粧台ハンドバック等で各種類の口紅容器の嵩張りを防止して、二者嵌接合された口紅容器の容姿と共に外装色美を増し從つてデザインの可能性を拡大し得るものである。

尚口紅容器Dの紅13が出没する際座台7は制止されて回転しないので口紅容器Bの紅13は出没をしない

4. 図面の簡単な説明

第1図は本案の要部構造を示す一部截断正面図。

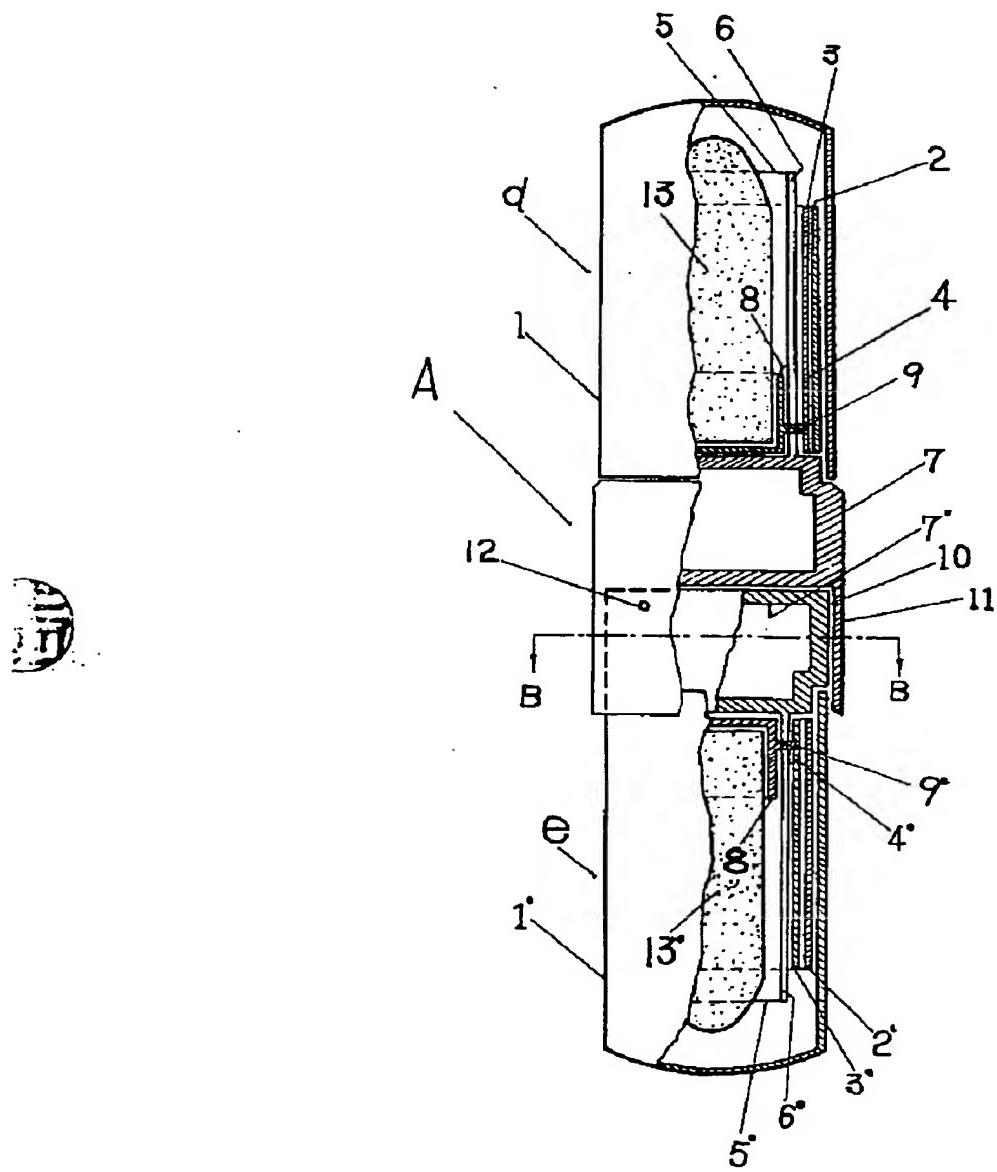
第2図は第1図B—B線に沿う平面図。

図面の主要な部分を表わす符号の説明

A . . .	接合された口紅容器	d . . .	本体
の口紅容器		θ . . .	別の口紅容器
1 . . .	蓋	2 . . .	把持筒
3 . . .	案内筒	4 . . .	螺旋溝
5 . . .	案内筒	6 . . .	縦溝
7 . . .	座台	8 . . .	中皿
9 . . .	突棒	10 . . .	接合室
11 . . .	接合室外壁	12 . . .	空氣出入口
13 . . .	紅		

実用新案登録出願人

花田日登美

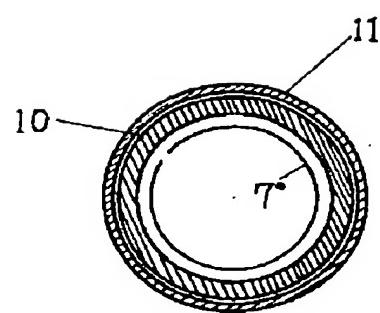


第 1 図

実用新案出願人

花田日登美
93

昭和61-30410



第 2 図

实用新案出願人

花田日登美
94

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.